

2018年
9月1日発行

ふれあいネットワーク

福祉ひの

発行／勤労福祉会館内 日野町社会福祉協議会 〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地
TEL 0748-52-1219・1920 FAX 0748-52-2009
ホームページ <http://hinoshakyo.or.jp/>

東桜谷地区社協 地域支え合い事業



東桜谷地区社協では、平成29年度より“地域支え合い事業”に取り組まれてあり、「ふれ愛・ささえ愛・つなぎ愛」をテーマに、研修会やこれから地域のことを話し合う場である“おしゃべり会”を定期的に開催されています。

その取り組みの一環として、7月19日(木)に東近江市のあいとうふくしモールへ先進地視察に行かれました。16名の方が参加され、地域で支え合う仕組みを学ばれました。

もくじ

1. 東桜谷地区社会福祉協議会 “地域支え合い事業” の紹介
2. 平成29年度日野町社会福祉協議会事業報告・決算報告
- 3.
4. 災害義援金にご協力いただきました／ボランティアセンターだより「そよかぜ」
5. 民生委員だより／ひだまりだより
6. ちいきの輪
7. ちいきふくし講座開催のお知らせ／社会を明るくする運動の報告
8. よろず相談／法律相談／善意銀行だより／ほっこりカフェ



日野町社会福祉協議会事業報告

◆会務の運営

◆法人運営事業

- 地域福祉権利擁護事業
(相談援助 2,417回)

◆よろず相談所の運営

- 法律相談 (43件相談)
- よろず相談 (12件相談)

◆地域支援事業

- 地区社協正副会長会議 (2回開催)

○各種講座の開催

・ちいきふくし講座

- (3回開催、延べ 405人参加)

- ・福祉協力員等研修会 (119人参加)

○地域福祉活動の現状

・地区社協活動

- ・字福祉会活動 (59字発会)

- ・ふれあいいきサロン (48箇所開設)
(5地区開催)

- ・配食サービス (西桜谷地区 8回実施)

○「命のバトン事業」の啓発と推進

- (3月末現在、1,502世帯へ配布)

◆住民参加による地域福祉

- 敬老会の開催 (各地区で開催 3,350人参加)

- 「心ふれあう福祉のつどい 2017」の開催
(400人参加)

- ふれあい通所サロン事業【金曜サロン】

- (47回開催、延べ 220人利用)

- 家族介護者交流事業

- ・在宅介護者のつどい (5人参加)



・ほっこりカフェ (10回開催、延べ 65人参加)

・高齢者福祉活動費 (286件)

・障がい児・者福祉活動費 (1件)

・児童・青少年福祉活動費 (7件)

・住民一般福祉活動費

○認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座 (5講座開催、延べ 20人参加)

○脳いきいき教室の開催 (2字開催、延べ 136人参加)

○認知症予防「脳いきいきゲームリーダースキルアップ講座 (延べ 90名参加)

○歳末たすけあい募金助成事業 (6件)

・歳末たすけあい訪問事業 (229世帯) 522人

・歳末たすけあい募金の配分

・高齢者福祉活動費 (286件)

・障がい児・者福祉活動費 (1件)

・児童・青少年福祉活動費 (7件)

・住民一般福祉活動費

・認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座 (5講座開催、延べ 20人参加)

○認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座 (5講座開催、延べ 20人参加)

○脳いきいき教室の開催 (2字開催、延べ 136人参加)

○認知症予防「脳いきいきゲームリーダースキルアップ講座 (延べ 90名参加)

○歳末たすけあい募金助成事業 (6件)

・歳末たすけあい訪問事業 (229世帯) 522人

・歳末たすけあい募金の配分

・高齢者福祉活動費 (286件)

・障がい児・者福祉活動費 (1件)

・児童・青少年福祉活動費 (7件)

・住民一般福祉活動費

・認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座 (5講座開催、延べ 20人参加)

○認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座 (5講座開催、延べ 20人参加)

○脳いきいき教室の開催 (2字開催、延べ 136人参加)

○認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダースキルアップ講座 (延べ 90名参加)

○歳末たすけあい訪問事業 (229世帯) 522人

・歳末たすけあい募金の配分



平成29年度

- ◆ 民生委員児童員活動への協力
 - 町内での火事の焼き出し（1件）
- ◆ 全員研修（年2回）
 - 代表委員会（毎月1回）
- ◆ 活動状況
 - (相談・支援件数 1,085件)
 - (活動日数 10,125日)
- ◆ 滋賀の縁創造実践センターへの参画
 - 日野町勤労福祉会館の管理運営
- ◆ 在宅福祉サービスの実施
 - ◆ 在宅福祉サービスの実施
 - 介護保険事業
 - 居宅介護支援事業・介護予防支援ケアマネジメント
 - (介護給付延べ 134人利用)
 - (予防給付延べ 842人利用)
 - 訪問介護事業
 - (介護給付延べ 258人利用)
 - 訪問介護事業
 - (介護給付延べ 134人、延べ 8,506件利用)
 - 訪問入浴介護事業(平成30年8月末日廃止)
 - (介護給付延べ 133件利用)
 - 地域密着型通所介護事業
 - (介護給付延べ 297人、延べ 3,278件利用)
 - 運営推進会議の開催
 - (予防給付延べ 57人、延べ 351件利用)
 - 作品展・おやつ試食会（39人参加）
 - 地域交流「上野田サロン交流」

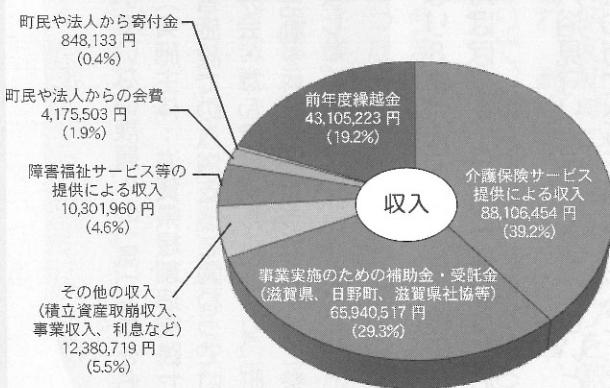


▲民主委員障害者福祉部会 研修

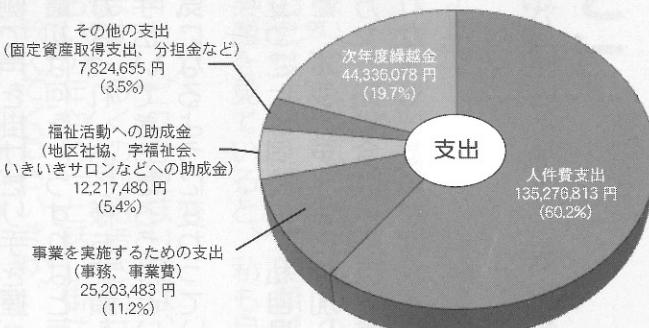
- ◆ 障害福祉サービス事業
 - 居宅介護事業（延べ 138人、延べ 1,756件利用）
 - 同行援護事業（延べ 11人、延べ 16件利用）
 - ◆ 障害福祉サービス受託事業
 - 障害者訪問入浴サービス事業(平成30年8月末日廃止)
 - (延べ 7人、延べ 14件利用)
 - ◆ 福祉輸送事業
 - 障害者移動援護事業
 - (延べ 12人、延べ 12件利用)
 - ◆ 実地指導等
 - 介護サービス事業者等実地指導
 - 業務管理体制確認検査
 - 指定障害福祉サービス事業者等に係る実地指導
 - ◆ その他
 - 個別研修
 - 全体研修の実施（毎月1回）



平成29年度 一般会計決算報告



収入合計：224,858,509円



支出合計：224,858,509円

災害義援金にご協力いただきました

桜谷小学校児童会のみなさんが、平成28年熊本地震災害義援金(19,983円)を届けてくださいました。桜谷小学校では防災教育の一環として地震や豪雨などの恐ろしさや避難の仕方などについて学習されています。熊本地震では、保護者の方が子どもと一緒に被災地へボランティア活動に行かれ、その時の経験や様子が学校内で広がり、児童会が募金活動を始められました。

今年で3年目となる募金は、児童、先生方だけでなく、PTA総会や音楽会の機会に児童会の子どもたちが保護者や地域の方々にも呼びかけ、ご協力いただいているそうです。義援金は、日本赤十字社滋賀県支部を通じて被災地にお送りさせていただきました。



また、現在、平成28年熊本地震災害義援金、6月～7月にかけて国内で発生した平成30年米原市竜巻災害義援金、平成30年大阪府北部地震災害義援金、平成30年7月豪雨災害義援金を募集しています。義援金募金箱は地区公民館などに設置していますので、みなさまのご協力をよろしくお願ひします。

詳しくは、日野町社協ホームページをご覧いただくか、社協へお問い合わせください。

ボランティアセンター“そよかぜ”



私が、ボランティアに参加するようになり8年が過ぎました。普段は、子育てサークルのお手伝いを中心に、たんぽぽグループの一員として活動しています。

制度のはざまとなっていて支援の手が届いていない課題への「気づき」をもとに、課題を解決に導くためのモデル事業（実施主体：滋賀県縁創造実践センター）として重度心身障害児（者）の高齢者施設での入浴支援に関わっていただき、ボランティアサークル（ほほえみ会・たんぽぽグループより、町が制度化されるまでの1年間（毎週1回）の活動を終えて、ボランティアに参加いただいた方を代表して感想をいただきました。

昨年8月に、重度の障がいのお子様の入浴見守りを手伝つてほしいとお話をあり、たんぽぽグループとほほえみ会の方でさせていただくことになりました。入浴は看護師さんがされるので、側で声を掛けたり手を握ったり、準備と後片付けを手伝う程度。それでも最初は何をどうすればどど惑うことばかりでした。回を重ねるごとに緊張がほぐれ、お子様も笑顔を見せてくれるようになり、いつしか、うむむお手伝いできるだらうかという心配から、気持ちよく入浴ができるかが気になるように変わっていきました。

今回の入浴見守りを通して、誰かのお役に立つことは同時に、私自身が多くの喜びをもらっていることを実感しました。ボランティアに参加しないなれば経験できなかつたことや、多くの方々と知り合い、交流を重ねられることもありがたいと思っています。これからも、たんぽぽグループの一員としてボランティアを続けていきたいです。

たんぽぽグループ 瀬川和子

民生委員だより No.23

日野町民生委員児童委員協議会

事務局

日野町社会福祉協議会 ☎ 0748-52-1219

「どっこいしょ」

民生委員児童委員 日野地区代表 中野耕平

先日、西国の方のお寺へお出かけした。そのお寺の職員の方のお話の中に「どっこいしょ」の話が出てきた。私が本堂に上がるのに「よっこらしょ」お堂の中で「どっこいしょ」と座ったのを聞いておられたのだろうか。次のようなお話をされた。

「六根清浄」とは「眼」「耳」「鼻」「舌」「身」「意」を清らかにすること。修験者が山行中「六根清浄」を唱えて雑念を払つて且つ山行の安全祈願をしている。皆さんはこのお堂の中に入る間だけでも、そしてお話を聞いている間だけでも清らかな気持ちになつてほしい。そして帰りの車中では「六根清浄」を唱えてください。そしたら無事帰れると……。

なぜこの話なのかと思つていたら、「六根清浄」を何度も何度も唱えると、「どっこいしょ」と聞こえてくるとの話だった。なるほど私は常日頃から何度も何度も「六根清浄」を唱えていたわけだ。68歳で体が硬く動作が緩慢な私など、とりわけ大きな声で「どっこいしょ」と発声するのが身体に健康に大変いらしい。

皆さんも、「どっこいしょ」と唱えて身も心も清らかに、明るく楽しく安全にお暮らしください。

“どっこいしょ”

「学ぶこと」

ひだまり事業所 林圭吾

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私は、デイサービスひだまりの介護員として勤務しています。

デイサービスひだまりには、毎日たくさんの利用者さんが来られ、そこには1日を通して笑顔があふれています。そんな笑顔を見ていると、私も自然と笑顔が出てきます。

笑顔いっぱいのデイサービスひだまりでは、楽しい話し声も飛び交います。多くの利用者さんは私に対して「うちの孫ぐらいの年やわ」と話し掛けてくださり、様々なことを教えてくださいます。

野菜の作り方や花の名前、日野町のこと、大きな声で歌をうたつて昭和初期のヒットソングを教えてくださる方もおられ、利用者さんとのお話は、私の知らないことばかりで、毎日新鮮な気持ちにさせてもらいます。

利用者さんは、今までに数多くのことを経験されています。嬉しかったこと、悲しかったこと、戦争時代の辛かつた出来事など…。私にとって利用者さんは人生の先生とも言えます。

今年は9月17日が敬老の日です。私も、長年に渡り、社会に貢献してこられた方々の長寿をお祝いしたいと思います。



鎌掛2区いきいきサロン祝20周年

鎌掛2区のいきいきサロンが活動を始めて、この春で20周年を迎えられました。先日、記念式典が行われました。



普段は鎌掛2区の会議所で開いておられるのですが、記念式典ということで、藤の寺 正法寺の庭で行われました。サロンに参加されている皆さんをはじめ、鎌掛公民館館長さん、老人クラブの鎌掛地区会長さん、鎌掛2区の区長さんと多くの来賓も出席される中、20年間中心になって活動を続けてこられた岡崎ヨシ子さんがご挨拶されました。

岡崎さんは、「20年前、町や社協からサロンを開くことを進められて始めたが、ここまで続けられたのは参加してくださった方がいてくれたお陰だ」とお礼を述べられました。

毎月1回開くにあたり、今月は何をしようかと考えながら1ヵ月経つのが早く感じられた20年だったとのこと。今では鎌掛地区の文化祭で、作品を展示するスペースを開けて待っていてくれるそうです。今後も、後を引き継いでくれる人やお仲間と、今まで通り楽しい時間を過ごせていければ嬉しいと言われていました。

一口に20年と言っても、いろいろなことがあったことと思います。続けることの大変さも推察しつつ、これからも変わらぬ穏やかな時間の流れるサロンが開かれしていくことと思いながら、正法寺を後にしました。

東西桜谷地区防災合宿・通学合宿

6月21日～6月23日に、東桜谷公民館で防災合宿が行われました。

小学5・6年生で希望する子どもさんが参加しているとのこと。公民館隣の、障害児学童「ともだち」の子どもさんも参加しての避難訓練。中学生、高校生の先輩も参加されました。

まずは、公民館のホールに避難者受付が設置され、「東桜谷避難者被災者受け入れ票」に記載してもらうことから始まります。その後はホールに入り、健康推進員さんや地域の方の手づくりのおやつタイム。少し遊んでから、いよいよ避難訓練。今年は大雨による避難を想定しているとのことで、2階の会議室にみんなで避難し、何に気を付けたら良いのかなど防災士さんの話を聞いて避難終了。

夕食は「いざめし」。災害時など、いざという時に食べるご飯のことでした。残念ながら、私は時間切れで頂くことができませんでした。またチャンスがあれば、次回は是非!!



同じ日に続けて、西桜谷公民館で行われている通学合宿に行きました。こちらも小学5・6年生の希望する子どもさんが参加。訪問した時は夕食作りの真っ最中でした。



健康推進員さんの指導、手助けの元、三角巾にエプロン姿でフライパンと格闘。今日のメニューはオムライス、野菜サラダ、かぼちゃのスープです。オムライスには、ケチャップで自分の作ったものが分かるように字や絵を描いて完成です。

普段、家でお料理はしないと言っていた子ども達でしたが、健康推進員さんのアドバイスを聞きながら一生懸命作り上げました。その後、みんなで一緒に夕食タイム。大人も混ざって今日の出来栄えなどをあ喋りしながら、私も厚かましくも美味しく頂きました。

西桜谷公民館では烏骨鶏を飼っていて、それが卵を産み、2～3日前に雛がさえったと聞いていたところ、今ほんの少し前にもう1羽かえったと聞き、生まれたての雛を見せていただきました。とても感動でした。

“ちいきふくし講座” 開催のご案内

『困った時は お互いさま 支え合う地域づくりを』

団塊の世代といわれる方々が75歳を迎える2025年には、65歳以上の高齢者人口は約3,600万人（高齢化率30%）に達すると言われています。

今後、急速に高齢化が進み、やがて1人の若者が1人の高齢者を支えるという厳しい社会が訪れることが予想されます。そのような社会となつても、住み慣れた地域で安心して幸せに暮らしていくよう、誰もが「困った時はお互いさま」と助け合い、支え合う地域づくりが求められています。

今年度は、ますます高齢化率の増す社会で、「今、地域に必要なことは何だろう…」「私たちが今からできることは何だろう…」をテーマに2回の講座を開催します。

たくさんの方のご参加お待ちしています。

	日時	講師
1回目	10月12日(金) 19:30～21:00	滋賀県医療福祉推進アドバイザー医師 (四国医療産業研究所 所長) ひつもと しんいち 櫃本 真聿氏
2回目	11月9日(金) 19:30～21:00	さわやか福祉財団インストラクター むらた みほこ 村田 美穂子氏

場所：日野公民館ホール

問い合わせ：日野町社会福祉協議会 (☎ 52-1219)

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場で犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする運動です。

日野町では、「社会を明るくする運動」推進委員が、7月2日に町内16カ所で街頭啓発を行い、7月9日には、林業センターにて、第68回「社会を明るくする運動」日野大会を開催しました。

「社会を明るくする運動」日野大会では、東近江警察署 生活安全課 田中進氏に、「インターネットトラブルに遭わないために」と題してご講演いただきました。



▲日野大会



▲街頭啓発

第68回「社会を明るくする運動」



相談のご案内

～お気軽にご相談ください～

よろず相談（予約不要）

暮らしの困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

*相談日時 毎週木曜日（祝日は除く）
午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)

*相談場所 日野町勤労福祉会館相談室
予約は必要ありません。相談のある方は直接会場へお越しください。

法律相談（要予約）

法律的な専門知識が必要な相談も受け付けています。

*相談日 ① 9月3日（月） ② 10月1日（月）
③ 11月5日（月） ④ 12月3日（月）

*相談時間 午後1時30分～午後4時まで
1人あたり30分（各日5名まで）

*相談場所 日野町勤労福祉会館相談室

*相談員 ①③京町法律事務所弁護士
②④あけぼの法律事務所弁護士

*事前予約が必要です（毎回先着5名）
日野町社会福祉協議会までご連絡ください。
あらかじめ相談概要をお伺いします。

【日野町社会福祉協議会 電話 52-1219】

ほっこりカフェ

在宅で高齢者を介護されている方の、毎日の介護で疲れた身体と心を癒していただくための場です。

都合のつく時間にお気軽にご参加ください。

日にち	内容
9月12日（水）	「簡単クッキング」 持ち物：エプロン、三角巾 参加費：200円 申し込み：9月6日までに日野町社協へお申し込みください。
10月18日（木）	おしゃべりカフェ 参加費・申し込み：不要

*時間：13:00～15:00

*場所：日野町勤労福祉会館

*問合せ先：日野町社会福祉協議会

☎ 52-1219



善意銀行だより

（平成30年4月26日～平成30年7月25日まで）

〔現金預託〕

（順不同敬称略）

預託者	金額
西大路仏教会 (熊本地震災害義援金へ指定寄付)	50,000円
必佐公民館文化祭 うどん有志の会	10,000円
湖南サンライズ 匿名 (日野町サマーホリデー NPO法人ひの学童保育へ指定寄付)	10,000円
日野なのはなクラブ (米原竜巻災害義援金 西日本豪雨義援金へ指定寄付)	103,705円

〔物品預託〕

（順不同敬称略）

預託者	物品名
中山 匿名	菓子 7箱
匿名	はがき46枚
匿名	食品・野菜
別所 匿名	すいか2玉
株ダイフク 日に新た館	さば水煮 48缶 焼き鳥缶 48缶

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。
みなさまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。
また、野菜や物品のいただきものは町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

ありがとうございました



▲株ダイフク 日に新た館様

日野町社協のホームページアドレス

<http://hinoshakyo.or.jp/>

広報のバックナンバーなど、社協の情報をご覧いただけます。